

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	八ヶ岳キッズプロジェクト、八ヶ岳キッズチャレンジ
事業主体 (連絡先)	八ヶ岳観光協会 (宣伝対策委員長 両角岩男 0266-76-2525)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,669,407 円 (うち支援金 : 2,109,000 円)

事業内容

八ヶ岳の魅力 PR するため、「八ヶ岳は子供でも歩けるルートがたくさんあること」「小屋に宿泊する事で、夕暮れやランプの食事、里を見下ろす朝日が見られること」を体験していただくことと事業を実施しています。

事業3年目となる今年は長野県全域及び山梨県北杜市の全小学校・保育園へ「無料宿泊チケット付きチラシ」を配布し、地元新聞やラジオ、行政チャンネルなどを通じて、八ヶ岳登山をPR。期間は7月～10月。

また全国版の「キッズチャレンジ」も期間限定で実施。

登山での思い出を「絵日記」として作画いただき、後日絵日記コンクールを開催。各年齢区分で選考を行い入選者には地元名産品等をお送りしました。

事業効果

①対象地域の全小学校・保育園にチラシを配布し、八ヶ岳登山を積極的にPRできた。また地元紙やテレビ、行政チャンネルでの広報も併せて行い、登山未経験の方に直接呼びかけることができた。

全国へPRを行うため、「八ヶ岳アルペンナビ」にチケットと事業を掲載。また登山雑誌のオンライン情報への掲載もあり、東北地方から中国地方まで幅広い方にご参加いただいた。

②普段は見ることのないキノコの発見や、シカとの遭遇など実体験での感動が絵日記に描かれ、保護者の声も非常に好意的であった。昨年を大きく上回る280名の子供たちにご参加いただきました。

今後の取り組み

長野県全域及び北杜市の児童・園児を対象とし、また期間限定で全国のお子さんを対象とした結果、昨年比151%となる280名のお子さんにご参加いただきました。保護者も含めて非常に好意的な反応をいただくことができました。

この感動をより多くの子供に経験していただくために、今後も事業を継続し認知度を高めるとともに、八ヶ岳の看板事業として実施していく予定です。



【絵日記コンクール展示】

【目標・ねらい】

- ①長野県や北杜市、広く全国のファミリー層で登山未経験の方へPR
- ②山小屋泊によって安全な行程が組み、滞在時に夕暮れや朝日が楽しめることをPR

※自己評価【B】

【理由】

昨年よりもチケット配布やメディアのエリアを拡大し、より積極的なPRができた。
参加者からも非常に好意的な反応をいただけた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある